

上志津まちづくりだより

発行責任者：会長 蕪木昭夫
編集：広報部会

平成 25年 12 月

第 2 号

防災を考える

合同防災訓練を終えて

2013年10月13日(日)AM9:30に上志津小学校校庭(地区避難場所)に15団体(自治会、町内会)の各住民約332名の今までにない大勢の皆さんが集合(避難)され改めて住民の皆さんの防災意識の高さを痛感いたしました。消防署、市役所様からの訓練への心構え、内容、等挨拶を含めて注意事項があり又、まちづくり協議会役員から訓練コースなどの説明のあとグループに分かれて10時頃から訓練に入りました。訓練コースとして8コースがありますが、主に①消火器による訓練、これは家庭内や近所からの初期の火災等に対する消火訓練、毎年やってはいますが実際に消火器を持ってやりますと分かっているつもりが順序を間違えてしまう等大事な初期消火ができない事になってしまいます。常に意識を持ちましょう。②テント内での煙体験訓練、実際の火災では煙で死亡する方が多いと聞いています。子ども達も含めハンカチなどで鼻などを抑えながら多くの方が真剣に体験していただきました。③起震車による地震体験訓練、幼稚園児や小学生たちも実際の揺れを感じてもらい良い体験だったと思います。④給水訓練はプールの水を浄化して避

●消火訓練



お天気にも恵まれ多くの方にご参加いただきました。



消防車も出動。子供達に人気です。

●煙体験訓練



難時の水不足対応訓練でしたが当日は給水器が作動出来なく防災戸同様体験できず残念でした。事前のチェック不足で申し訳ありませんでした。⑤備蓄倉庫内の物資確認・使用方法の説明を受ける。倉庫の備蓄品は主に帰宅困難者対応が中心になるようですので各家庭での備えは重要になります。水や食料、生活用品の備蓄は最低でも7日～10日分の備蓄は必要と国からの指針にもなっています。特に水備蓄については大手飲料メーカーの調査では全国の半数が大規模災害に備えた水の備蓄ゼロとのこと。各家庭でチェックリスト等を作成して家族で確認しておきましょう。⑥応急救命訓練ではAEDの使用方法の説明から実際の訓練、心臓マッサージなどに積極的に参加して頂き多少混雑はしましたが有意義な訓練でした。それぞれの地区でAEDがどこに設置されているのかも皆で再度確認しておきましょう。

まちづくり協議会における合同防災訓練は来年も行いますが地震や災害などはいつ発生するかわかりませんのでまずは災害への備えを確認しておきましょう。①室内での安全対策(タンスや本棚、食器棚等の転倒防止策)②非常持ち出し品の確認(救急医療セット、日常生活用品、衣類、貴重品、携帯ラジオ等)③災害後の生活を乗り切る為の対策(薬、食料や生活用品の7日～10日分備蓄、携帯トイレや新聞紙、ごみ袋などを用意し、トイレ対策等) 発災直後の人命救助や初期消火活動は近隣住民の協力が必要であり、各地区の実情に合わせた組織的な防災活動が多くの命や財産を守るために大きな役割を果たすこととなります。そのためにも今後まちづくりの協議会を通じてさらに防災意識を高めるべき活動をしていきたいと思っております。皆様のご協力これからも宜しくお願い致します。



上志津まちづくり協議会
防災防犯部 部長 平野武司

●地震体験訓練



●給水訓練



●防災倉庫物資確認



●応急救命訓練



●アルファ米の炊き出し



防災一口メモ

飲料水と食糧備蓄のポイント！

- ・飲料水：飲料水は、1人1日3リットル（3日で9リットル）必要です。
ジュースや酒類は飲料水になりません。
 - ・食糧：調理せずに食べられ比較的長期間（1年くらい）保存が可能なものが好ましいです。
消費期限が切れる前に、家族で食べ、新しいものに入れ替えれば無駄なく備蓄ができます。
（ローテーション備蓄と言います。）
- (例) 食用品の備蓄(3日分)は ①アルファ米 ②クラッカー ③レトルト食品 ④缶詰等

非常持ち出し品の準備

非常持ち出し品にも様々なものがあり、人によって違いもあります。全てを記載することはできませんが、主なものは次のとおりです。

- 救急セット（常備薬・絆創膏・消毒薬など）
- かかりつけ医療機関の連絡先などを書いたメモ・薬の処方箋など
- 医療機器類（日頃服用している薬やインスリン注射など）
- 日常生活用品（メガネ・入れ歯・粉ミルク・紙おむつ・生理用品・杖・点字器・ストマ葬具など）
- 衣類・下着類・タオル・ティッシュ
- 貴重品（現金・預金通帳・健康保険証など）
- 携帯ラジオ（乾電池含むFMとAMの両方が聞くことができるものが便利）
- 携帯電話（手巻き式充電器含む）
- 懐中電灯
- マッチ・ライター
- 雨具



文化事業部からのお知らせ

「なかよし太鼓」の活動について

現在、11名で地域のお祭りやお餅つきなどの行事で太鼓演奏をしています。

今回上志津まちづくり協議会での育成が決定し、さらにパワーアップしてがんばっていきたく思っております。

練習は原則、月2回で第1日曜日(9:00~12:00)と第3土曜日(19:00~21:00) (ただし、変更になる場合があります)

練習日は上志津二区自治会会館入口に掲示しておきますのでご確認ください。



募集対象/小学生（応募方法）

それぞれの自治会長に申し込んでください。ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

上 小 ま つ り



10月26日(土) なかよし太鼓の威勢のいい太鼓の演奏を皮切りに、上小まつりが開催されました。台風27・28号の接近により心配された空模様でしたが、大きな天候の崩れはなく、体育館をメインとした屋内の会場でにぎやかに催されました。



福 祉 ま つ り



11月17日(日) 第24回「志津ふれあい福祉まつり」(主催 志津地区社会福祉協議会)が、快晴のもと志津公民館で開催されました!なかよし太鼓のオープニングで始まった福祉まつりには、蕨市長もお見えになり、大勢の地元の方々と賑わいました。

編集後記

志津の風物詩となった駅前商店街のイルミネーションも輝きを増し、道行く人々を楽しませてくれています。

上志津まちづくりだより第2号は、まちづくり協議会の中心的な行事でもあります「防災訓練の様子」と「なかよし太鼓の活動報告」を中心に掲載させていただきました。

今回は冬をイメージしたブルーを基調に構成してみました。今後も会員の皆様に親しみのある会報誌を目指していきたいです。

広報部 山口俊幸

